

Living Life Club とは『いきいきとした 楽しいクラブ』です



=社会行事=・1日 正月・7日 七草粥・12日 成人の日

今年も明るく、健康な日々が送れることを願います。

初日の出・初詣・おせち料理・こたつにみかん・書き初め・七草粥・成人式等。寒さの中で迎える新年ならではの光景や食文化が親しまれています。

◆ 12月例会

* 参加者: 44名

* 12月誕生者(7名)に祝い品お届け

★ 芹澤先生の踊りや下平さんのなぞかけ等、また健康講座や健康体操、クイズ、ジャンケン、ビンゴと盛り沢山の出し物で大盛り上がりでした。



会員数	男	女	合計
当月	32	66	98

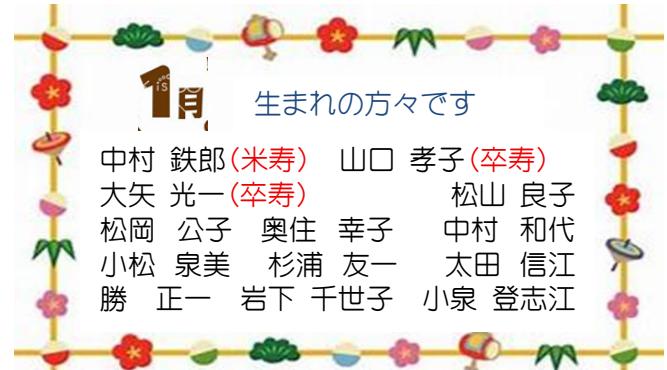
2026



1月予定表	日	曜	時間	場所
役員会	13	火	10:30~	資料室
月例会	15	木	13:00~	第1.AB 資室
グラウンドゴルフ	毎週	月 水 木	8:15~	第1公園
スポーツ吹矢	16.23	金	13:00~	第1 AB 室
写経の会	13	火	14:00~	第1 B 室
カラオケ	1.2.3.4 1.2.3.4 週	水 金	13:00~	第2 洋室
清掃	休み			

エル・エル俳句

ささやかな夢もまだあり初詣で (すだち)
初日の出新しき筆買い揃え (のこ)
朝焼けの富士に連なる満月や (あい)
落日の赤きを抱きて山眠る (まこ)
蝶梅のうつむく方に香り立つ (いづみ)



《 会員投稿 》 「 昭和の記憶 令和の今 」

昭和二十一年二月に生まれた私は、戦後の混乱と復興のただ中に育った世代です。

焼け跡から立ち上がる街並み、家族や地域の絆に支えられながら、昭和という時代は人々の努力と忍耐で形づくられていきました。やがて高度経済成長を迎える、電化製品や自動車が生活を変え、東京オリンピックや万博が未来への希望を象徴しました。

しかし平成に入ると、バブル崩壊や災害に直面し、価値観は大きく揺れ動きました。令和となった今、デジタル技術が日常を覆い、世界はかつてない速さで変化しています。昭和は次第に遠い記憶となり、若い世代にとっては歴史の一章に過ぎません。それでも私にとって昭和は、苦難を乗り越え人々が共に歩んだ原点であり、心の奥に生き続ける時代です。

過ぎ去った昭和を懐かしみつつ、平成、令和へと続く流れの中で、自らの歩みを重ねてきたことに深い感慨を覚えます。

(13-1001 中川 純一)

